

■米国：NERC が今夏の需給見通しを発表

北米電力信頼度協会（NERC）は 2012 年 5 月 30 日、各エリアにおける今夏の需給見通しを発表した。大部分のエリアでは十分な供給力を確保できている一方で、テキサス州電力信頼度協議会（ERCOT）管内は目標としている予備率を下回り、カリフォルニア州は目標とする予備率は確保できているもののタイトである、としている。ERCOT 管内は電力需要が伸びているのに対して発電所の建設が進んでおらず、目標である 13.75%を下回る 13.51%の予備率となっている。また、カリフォルニア南部はサン・オノフレ原子力発電所（215 万 kW）が蒸気発生器の故障で停止しているため、目標予備率（15.1%）をわずかに上回る 15.2%となっている。NERC ではこれらの地域は猛暑・渇水となった場合、厳しい需給運用となると予想している。